

第11回大動物臨床研究会 東京シンポジウム

家畜の消耗性疾患を探る～感染性下痢症と蹄病～

会期： 2025年3月1日（土） 10：00～17：30（9：00～受付開始）

会場： 東京大学 農学部1号館8番教室（〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1）

主催： 大動物臨床研究会（会長：高橋 俊彦）

大会長： 望月 学（東京大学大学院農学生命科学研究科）

参加費： 会員1,000円、非会員4,000円、学生1,000円

参加登録： 大動物臨床研究会HPからご登録ください（当日参加も可能です）



プログラム：

1. 講演1（10：10-11：10）：

牛の靴

益子 正（日本装削蹄協会）

2. 講演2（11：10-12：10）：

蹄病治療を再考する

菊池 允人（千葉県農業共済組合）

3. 総合討論（12：10-12：30）：

4. ランチョンセミナー（12：40-13：30）：

牛サルモネラ症不活化ワクチン「ボピリスS」紹介（仮）

松倉 奨（MSDアニマルヘルス株式会社）

5. 協賛企業からの話題提供（13：30-14：15）

6. 教育講演（14：15-15：30）：

牛のサルモネラ症

秋庭 正人（酪農学園大学）

7. 講演3（15：45-16：30）：

一酪農場における牛サルモネラ症発生事例

福田 茂夫（酪農学園大学）

8. 講演3（16：30-17：00）：

診療区域内のサルモネラ対策とサルモネラダブリンの発生事例

的場 雄太郎（北海道農業共済組合）

9. 総合討論（17：00-17：20）

10. 意見交換会（18：00-20：00）

Bar アブルボア（東大農学部向ヶ岡ファカルティハウス2階）、参加費6,000円

協賛企業：

NDTS（株）、MSDアニマルヘルス（株）、エランコジャパン（株）、共立製薬（株）、
東亜薬品工業（株）、日本全薬工業（株）、ミヤリサン製薬（株）（50音順）

問合せ： 大動物臨床研究会事務局 東京シンポジウム担当：村上 高志（酪農学園大学）

〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地、TEL：011-388-4725、E-mail：t-murakami@rakuno.ac.jp